

2017年7月31日 実施

テレビ塔下公衆トイレ トイレ定期点検業務報告書

業務概要

- 業務日時 2017年7月31日
- 点検業務員 若杉 重朗
- 診断場所 名古屋市中区錦三丁目46
テレビ塔下公衆便所
- 診断・作業内容
 - ① 検知管によるアンモニア濃度測定
 - ② トイレのお医者さんによる五感調査
 - ③ 目視・嗅覚によるトイレ設備不具合の確認
 - ④ メンテナンス(フォローアップ清掃)
 - ⑤ 日常清掃作業員への清掃レクチャー□

作業結果一覧

評価 ○:問題なし、△:対応済み、×:改善が必要

	臭気・汚れ		設備機器		アンモニア濃度	測定箇所	その他
	○	×	○	△			
男子		×	○		12.0 ppm 2.0 ppm 2.0 ppm	床接合部 受尿部 和便器	
女子	○		○		0.0 ppm	和便器 床接合部	
多目的	○		○		0.0 ppm	洋便器 床接合部	

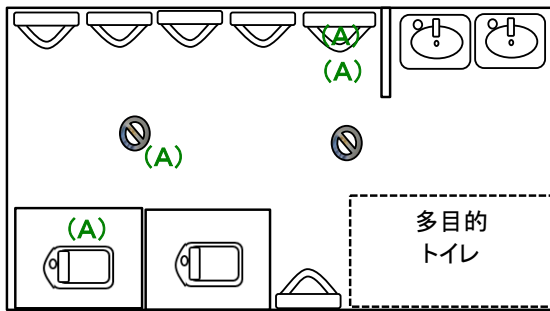
【アンモニア濃度と臭気強度との関係】

0.0ppm	無臭(アンモニア無感知)	臭気強度 0
~0.1ppm	やっと感知できるニオイ	臭気強度 1
~0.6ppm	何のニオイかが分かるニオイ	臭気強度 2
~2.0ppm	楽に感知できるニオイ	臭気強度 3
~10.0ppm	強いニオイ	臭気強度 4
~40.0ppm	強烈なニオイ	臭気強度 5



詳細報告

○男子トイレ



(A) : アンモニア濃度測定箇所

測定箇所	アンモニア濃度	5段階臭気強度	
小便器周辺床	12.0 ppm	4	強いニオイ
小便器受尿部	2.0 ppm	3	楽に感知できるニオイ
床排水口	0.0 ppm	0	無臭(アンモニア臭なし)
和便器周辺床	0.0 ppm	0	無臭(アンモニア臭なし)

機器の故障はありませんでした。また、全体的にきれいに清掃されていました。



清掃・メンテナンスを行いました

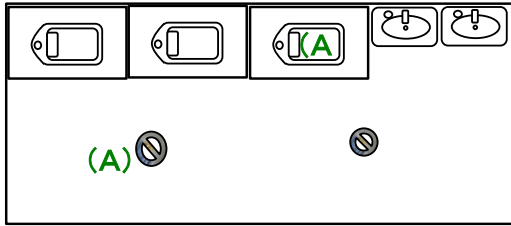


メンテナンス後アンモニア濃度 0ppm



○女子トイレ

◎アンモニア濃度測定結果



(A) : アンモニア濃度測定箇所

測定箇所	アンモニア濃度	5段階臭気強度	
洋便器周辺床	0.0 ppm	0	無臭(アンモニア臭なし)
床排水口	0.0 ppm	0	無臭(アンモニア臭なし)

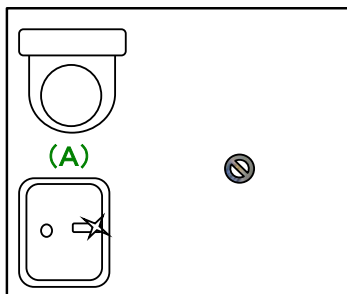
◎視覚・臭覚による設備機器調査(五感調査)結果

機器の故障はありませんでした。また、全体的にきれいに清掃されていました。



○多目的トイレ

◎アンモニア濃度測定結果



(A) : アンモニア濃度測定箇所



◎視覚・臭覚による設備機器調査(五感調査)結果

機器の故障はありませんでした。また、全体的にきれいに清掃されていました。

測定箇所	アンモニア濃度	5段階臭気強度	
洋便器周辺床	0.0 ppm	0	無臭(アンモニア臭なし)

○点検清掃前



○日常清掃のレクチャーとフォローアップ清掃



◎トイレのお医者さんからのアドバイス

☆今回点検時のチェック事項

1. 男子トイレのアンモニア臭/トイレ臭
検知管測定実施(小便器下、便器内検知)
→ 酸洗浄を実施して改善
2. 小便器トラップ内、受尿部周りに尿石の付着が見られる。(特に厳しいのは、入口から手前の2器)
→ 尿石除去実施

上記、当方によって改善作業実施。

☆今回、清掃状況の評価

※良かった点

- ・デッキブラシを使用して床洗浄が実施された。
- ・リム部にブラシを使用し洗浄していた。
- ・目皿には、尿石付着見られず。

※悪かった点: 指導した点

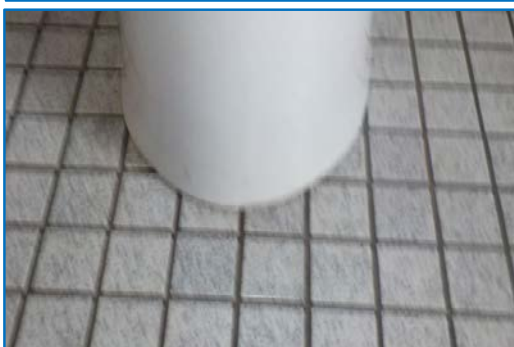
- ・デッキブラシ掛け後、水を流さない。
→ 水をしっかり流すよう指導。
- ・洗面台、鏡面の拭き上げがなされていない。
→ 清掃後は、必ず拭き上げを指導。

考査

- ・女子トイレ、多目的トイレに関しては、概ね良好である。
- ・男子トイレは、利用頻度が高く、汚れの堆積がみられる。(小便器・床面)



○フォローアップ清掃 前後比較



※トイレのお医者さんとは、
トイレのお医者さんとは、トイレルーム内で発生する問題やその原因を
調査・診断し、施設にあった改善策を見極め、提案改善する能力を持った